

(2) 交流促進に向けた 本協議会の取組状況について

環瀬戸内海地域の交流促進に向けた本協議会の取組

環瀬戸内海地域の魅力の向上

◆環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興

(愛媛県・広島県)

- サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪
(四国一周ルートと地域ルートを組み合わせ、一体的にPR)
- サッカー公式試合での交流促進

◆瀬戸内海の「海」の魅力の発信

(香川県・岡山県)

- 本四架橋を中心としたインフラツーリズム
(民間が主体となったインフラツーリズムの取り組み)に変更
- 瀬戸内海国立公園ウォーク

◆環瀬戸内海地域の歴史や文化のネットワーク化

(高知県・本四高速)

- 歴史的遺産のネットワーク構築とPR
- 文化芸術ネットワークの推進

◆環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承

(徳島県・兵庫県)

- 食文化のPR
(環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR)を追加

移動しやすい環境の整備

●高速道路ナンバリング等

【年次計画の策定】《各県が主体的に推進》

【印刷物への記載促進】《各県が主体的に推進》

●観光地名称を表示した標識

【直轄国道以外に拡大】《各県が主体的に推進》

●案内の多言語化

【英語表記の適正化】《各県が主体的に推進》

●観光地における渋滞緩和

【観光地における渋滞対策の検討・対策実施】《各県が主体的に推進》

●利用者目線に沿ったモデル周遊ルートの設定

【観光地までのルート、所要時間を案内】《各県が主体的に推進》

「道の駅」の観光拠点化

●「道の駅」におけるインバウンド対応・交流促進の取組

【観光客の実態調査】《地整が事例収集・提供、各県が主体的に推進》

【トイレの洋式化、フリーWi-Fi設置、体験型アトラクション等の充実、クレジットカード対応・免税対応、多言語化】《各県が主体的に推進》

【道の駅での相互連携】《地整・各県が主体的に推進》

●「道の駅」施設管理における見える化

【情報提供施設・トイレ等を評価し、各道の駅で快適性向上の取組を実施】《地整がとりまとめ、快適性向上の取組を各県が主体的に推進》

情報発信

●【自治体広報誌で四国・中国地域の相互広報】《高知県》

●【情報コンテンツの充実・オフィシャルロゴ】《本四高速・四国地整》

●【四国八十八景のプロモーション】《四国運輸局》

●【本四高速の新たな料金の広報】《本四》

※その他SNSやHPを活用した情報発信

下線__：前回協議会で確認した新たな取組

赤文字：今回状況報告

本四高速道路周年記念事業

■サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪（前年度の取組と効果）

【愛媛県・広島県】

■サイクリングコースの整備（統一された規格等整備）

【取組み概要】

安全で快適なサイクリング環境整備を目指し、ブルーライン、コース案内板、注意喚起看板など統一規格等によるサイクリングコースの整備を推進するため、環瀬戸内海の地域において推奨サイクリングコースを選定するとともに、熟度が高いモデルコースから優先的に整備する。

【内容】

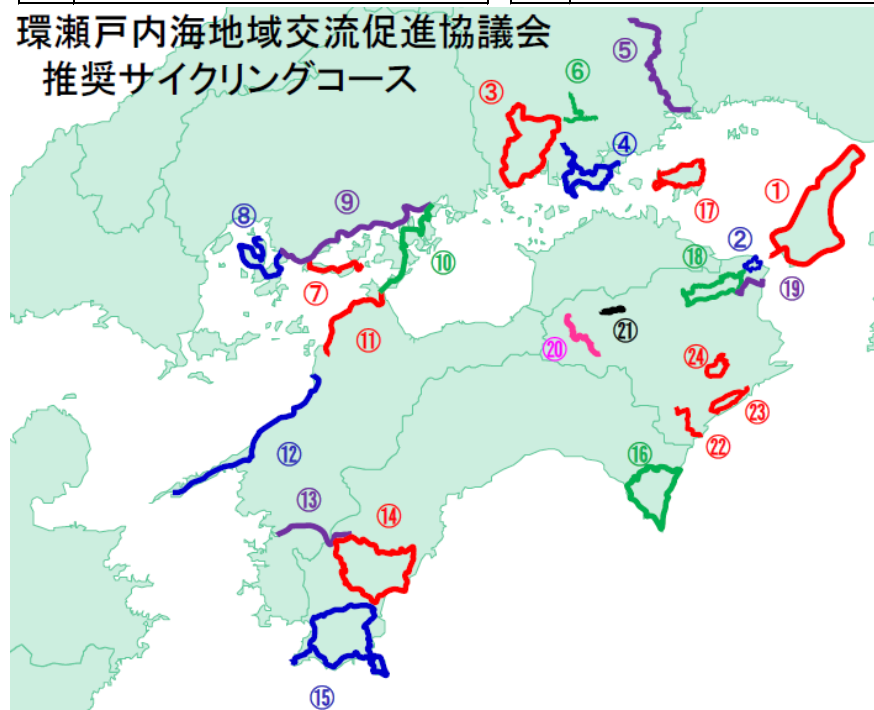


【取組効果】

各県から協議会の推奨サイクリング 24 コースを選定

NO	コース名
①	淡路島一周(アワイチ)コース
②	鳴門海峡渦潮コース
③	備中ぐるり歴史探訪ルート
④	倉敷・玉野シーサイドルート
⑤	片鉄ロマン街道ルート
⑥	吉備路自転車道ルート
⑦	とびしま海道サイクリングロード
⑧	かしま海道サイクリングロード
⑨	さざなみ海道サイクリングロード
⑩	しまなみ海道サイクリングロード
⑪	今治・道後はまかぜ海道
⑫	伊予灘・佐田岬せとかぜ海道

NO	コース名
⑬	宇和島・四万十だんだん街道
⑭	四万十ヘブンズロード
⑮	足摺チャレンジングコース
⑯	室戸世界ジオパークコース
⑰	小豆島一周サイクリングルート
⑱	お遍路発心サイクリングルート
⑲	阿波踊りと人形浄瑠璃コース
⑳	秘境祖谷街道コース
㉑	大河吉野川うだつ巡りコース
㉒	清流海部川轟の滝コース
㉓	南阿波サンラインコース
㉔	四季折々もみじ川コース



■サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪（前年度の取組と効果）

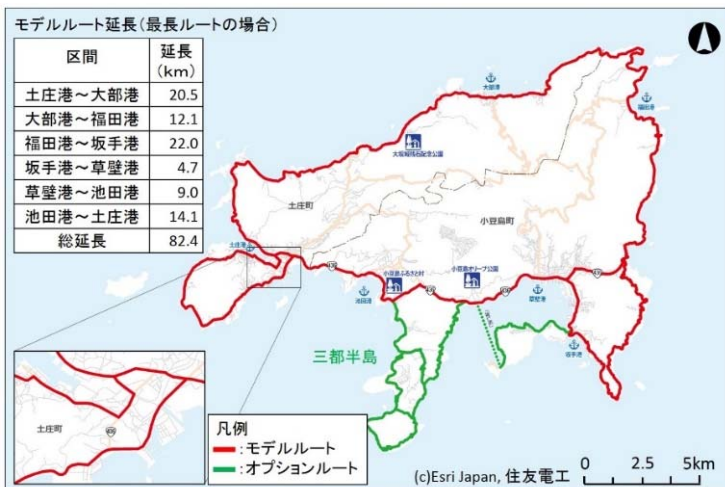
【愛媛県・広島県】

香川県(小豆島一周サイクリングルート整備)の取組み【サイクリング誘客促進事業】

取組の概要

島内における自転車による広域的な周遊観光を促進し、来訪者の増加による地域活性化を図るため、関係者による協議会を設置し、サイクリングルートを設定した上で、安全で快適なサイクリング環境の整備として、路面標示や注意喚起看板等のハード整備、及びサイクリングマップの作成やサイクルオアシス（休憩ポイント）の整備等のソフト整備を行なった。

①サイクリングルートの設定



②ハード整備(H30.4設置完了)

路面標示の例

距離案内	方向案内			分岐案内
直進	左折	予告		

注意喚起看板



③ソフト整備

サイクルスタンド

のぼり



施工済み箇所の例



■サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪（前年度の取組と効果）

【愛媛県・広島県】

■サイクリングに関する広報連携

【取組み概要】

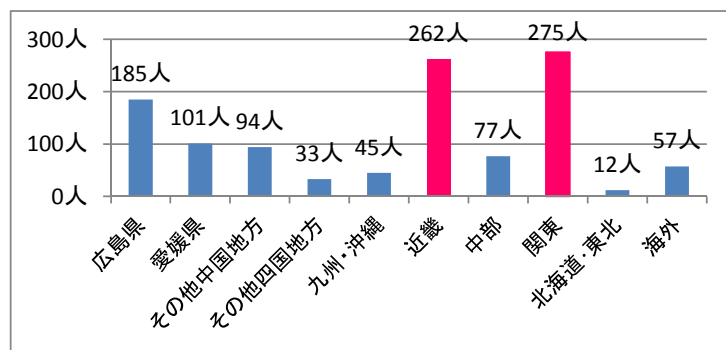
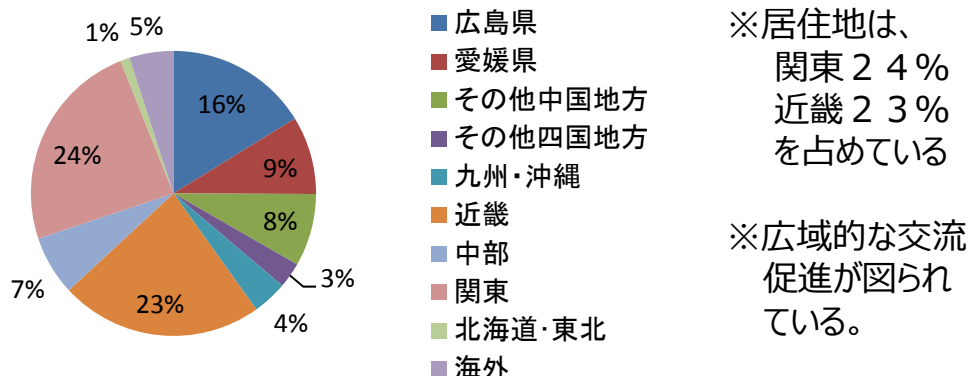
サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する情報発信を実施している。

【内容】

環瀬戸内海地域におけるサイクリングコースやサイクリング大会等について、自転車フェスでのPR及びHP等で情報発信

【取組効果】

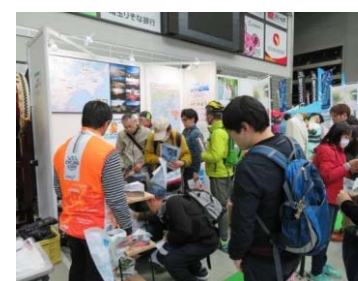
◆しまなみ海道自転車道利用者に対するアンケート結果



自転車フェス(サイクルモードインターナショナル)でPR
平成30年11月9日～11日千葉県幕張メッセにて、約2万6千人の来場者に対して、瀬戸内しまなみ海道をアピール



自転車フェス(埼玉サイクルエキスポ)でPR
平成30年2月17日～18日埼玉県さいたまスーパーアリーナにて、約2万8千人の来場者に対して、瀬戸内しまなみ海道をアピール



自転車フェス(サイクルモードライド大阪)でPR
平成30年3月3日～3月4日に万博記念公園において、約1万5千人の来場者に対して瀬戸内しまなみ海道をアピール



■サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪（前年度の取組と効果）

【愛媛県・広島県】

■国と地域が連携したルートの整備

【取組み概要】

環境瀬戸内海地域交流促進協議会のモデルルートと国と地域が連携したルートのPR及びサイクリング環境の整備を一体的に推進する。

【内容】

- H29 10月 サイクリングアイランド四国推進協議会設立
- 11月 四国一周チャレンジ1000kmプロジェクト開始
- H30 3月 四国一周ルート発表
- 12月 登録者数：1113名（うち完走者数239名）

【取組効果】

- 「サイクリングアイランド四国」の実現に向けた連携・協力確立
- 安全・快適なサイクリング環境の整備に向けた統一基準
- 国内外への四国の魅力発信によるサイクリストの誘客促進・交流人口の拡大

路面案内ピクト



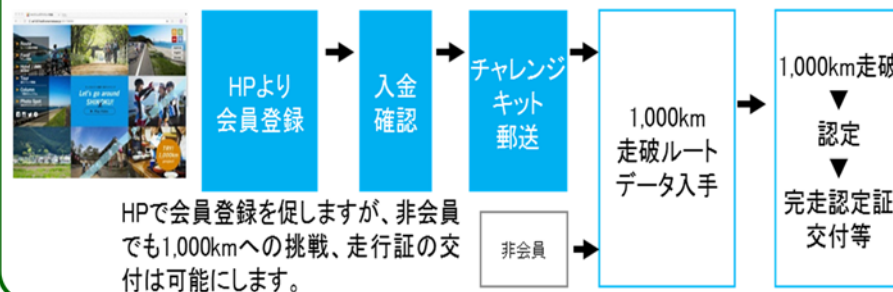
国・四国4県が連携し、路面案内ピクト整備



路面案内ピクトの整備開始！
設置第1号（H30.12 松山市の道後温泉本館前）

サイクリングアイランド四国

四国一周 1,000キロ



■サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪（今年度のこれまでの取組と今後の取組）【愛媛県・広島県】

【今年度のこれまでの取組】

- サイクリングコースの整備（統一された規格による整備）
 - ◆モデルコース21コースを選定
- 四国一周路面標示ピクト整備開始（H30.12.12）

【今後の取組】

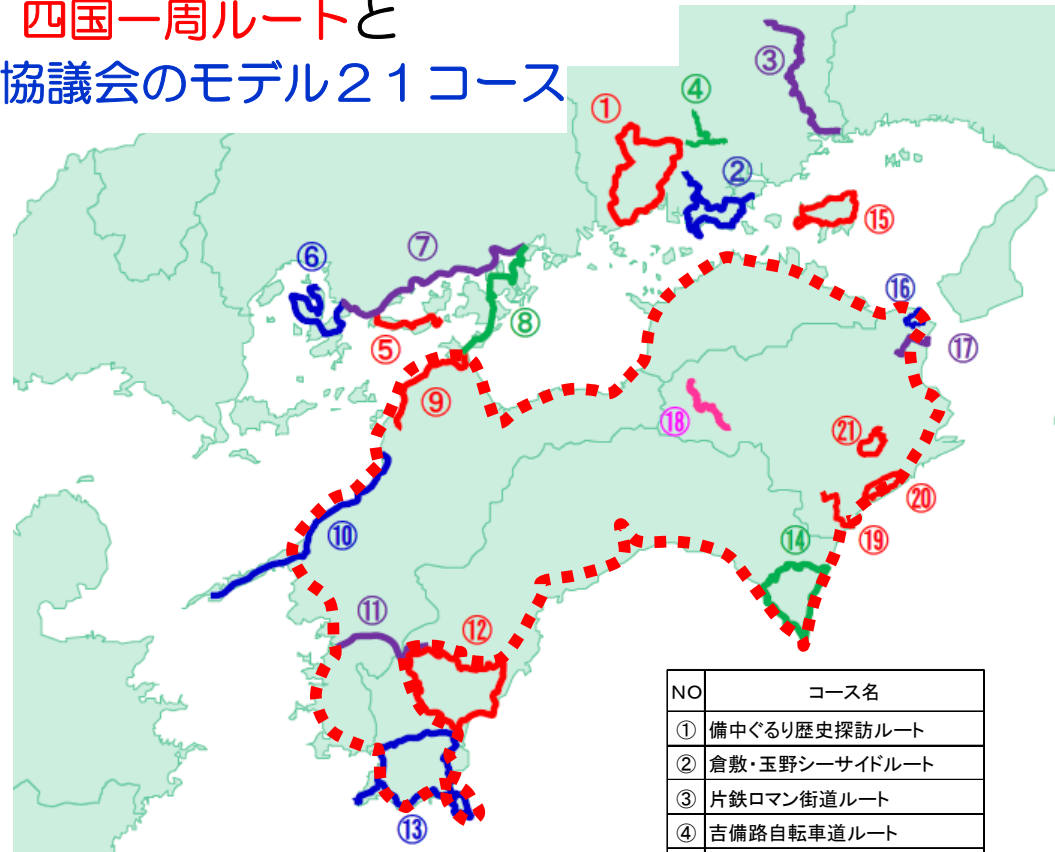
- サイクリングコースの整備（統一された規格による整備）
 - ◆モデルコース21コースを決定し、統一した規格等により整備を実施
- 利便性向上に向けた取組
 - ◆しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続要望（H31.4～）
 - ◆アンケート調査を実施し、ニーズを検証
- サイクリングに関する広報連携
 - ◆HPの更新、情報発信
 - ◆サイクリングに関するフェス等で環瀬戸内海サイクリングコースに関する魅力発信
- 国と地域が連携したルートの整備
 - ◆四国一周ルートについて路面案内ピクトを

H31年度までに整備予定

【取組効果】

- 国内外のサイクリストが安全・安心にサイクリングコースを周遊
- モデルルートを利用したサイクリング大会の開催
- レンタサイクル貸出台数、主要観光施設の入込客数、自転車交通量等が増加

四国一周ルートと 協議会のモデル21コース



自転車利用者の増加

自動車利用者の増加

広域的な交流促進

NO	コース名
①	備中ぐるり歴史探訪ルート
②	倉敷・玉野シーサイドルート
③	片鉄ロマン街道ルート
④	吉備路自転車道ルート
⑤	とびしま海道サイクリングロード
⑥	かきしま海道サイクリングロード
⑦	さざなみ海道サイクリングロード
⑧	しまなみ海道サイクリングロード
⑨	今治・道後はまかぜ海道
⑩	伊予灘・佐田岬せとかぜ海道
⑪	宇和島・四万十だんだん街道
⑫	四万十ヘブンスロード
⑬	足摺チャレンジコース
⑭	室戸世界ジオパークコース
⑮	小豆島一周サイクリングルート
⑯	鳴門海峡渦潮コース
⑰	阿波踊りと人形浄瑠璃コース
⑱	秘境祖谷街道コース
⑲	清流海部川轟の滝コース
⑳	南阿波サンラインコース
㉑	四季折々もみじ川コース

■ サッカー公式試合での交流促進（前年度の取組と効果）

【愛媛県・広島県】

■ 本州連絡道路の利用促進のための P R

【取組み概要】

サッカー Jリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等を P R

【内容】

本四間の交流促進に繋がるための P R

サッカー Jリーグ公式戦の試合会場で観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等（スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承）により P Rを実施

◆香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐（ホーム）対ファジアーノ岡山の試合で、香川県・本四高速(株)が連携してブースを出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなど P Rを実施

(H29.4.16 観客数6,872人)

◆徳島県鳴門市で開催される徳島ヴォルティス対ファジアーノ 岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と徳島・兵庫の観光パンフレットを配布するなど P Rを実施【徳島県・兵庫県・本四高速(株)】

(H29.9.16 観客数4,203人)

◆愛媛県砥部町で開催される愛媛 F C 対ザスパクサツ群馬の試合でブース出展し、本四利用促進と愛媛県・広島県の観光パンフレットを配布するなど P Rを実施【愛媛県・広島県・本四高速(株)】

(H29.11.12 観客数3,198人)

【取組効果】

サッカー公式戦（J 2）で本四間の交流促進 P Rを実施

カマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山(H29.4.16)
香川県・本四高速(株)岡山管理Cが連携してブース出展



徳島ヴォルティス対ファジアーノ岡山(H29.9.16)
徳島県・本四高速(株)鳴門管理Cが連携してブース出展



愛媛FC対ザスパクサツ群馬(H29.11.12)
愛媛県・本四高速(株)今治管理Cが連携してブース出展



■ サッカー公式試合での交流促進（今年度のこれまでの取組と今後の取組）【愛媛県・広島県】

【今年度のこれまでの取組】

- ◆香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐（ホーム）対ファジアーノ岡山の試合で、香川県・本四高速(株)が連携してブースを出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施済。(H30.6.23 観客数5,668人)
- ◆愛媛県砥部町で開催される愛媛F C対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と愛媛県・広島県の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施済【愛媛県・広島県・本四高速(株)】(H30.7.21 観客数3,135人)

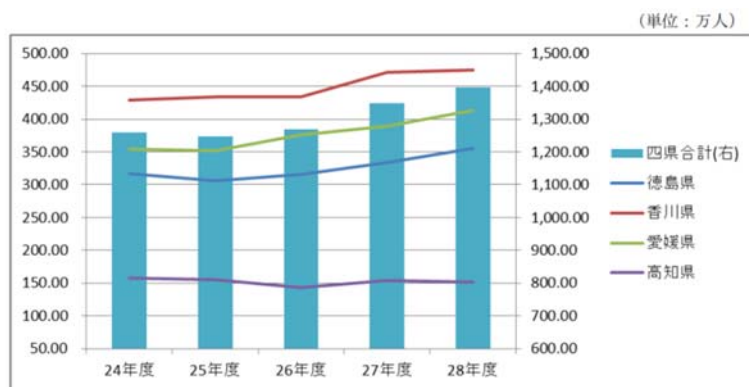
【今後の取組】

今後も、本四間の交流促進に繋がるためのP Rとして、サッカーJリーグ公式戦の試合会場で観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等（スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承）によりP Rを実施

【取組効果】

■観光客や公式試合の各客数の増加を期待するとともに、スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承等様々な取組みのP R

四国の主要観光地の入込客数



カマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山 (H30.6.23)
香川県・本四高速(株)岡山管理Cが連携してブース出展



愛媛FC対ファジアーノ岡山 (H30.7.21)
徳島県・本四高速(株)鳴門管理Cが連携してブース出展



■ インフラツーリズム（これまでの取組と効果）

【前年度の取組み】

前年度は、過去に作成したコースのPRを行い、認知度をアップさせ参加者を増やす取組みを行った。

例) 本四高速の観光情報紙「瀬戸マーレ」との提携。

紙面のほか、本四高速HPにも掲載。

- ・環瀬戸HP 年間アクセス数 約1.7万件
- ・本四高速「瀬戸マーレ」HP

年間アクセス数 約70万件

→平成29年冬号（12月発行）から、インフラツーリズムを含むまち歩きの記事を開始。

第1回：香川県（宇多津町）（平成29年冬号）

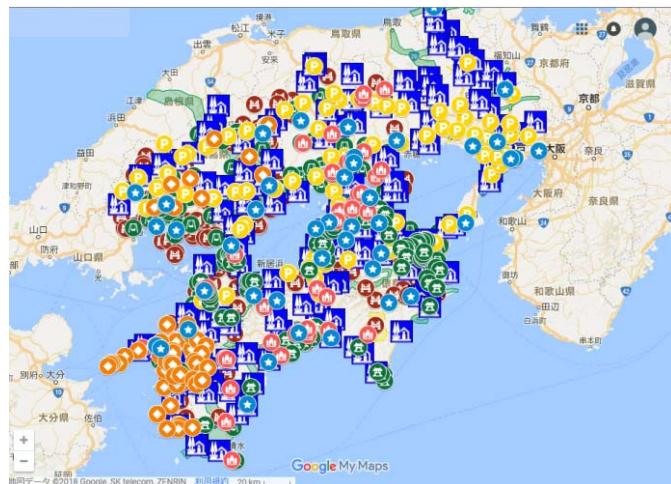


○環瀬戸インフラマップの利用

環瀬戸内海地域の各県がピックアップしたインフラ施設（道路施設、土木遺産、寺社、SAPA等）を、一つのマップ上に落としたものを作成し、今年度中に環瀬戸HP上に掲載する予定。



このマップを元に、各県で新たなインフラツーリズムのコース作成を検討していく。



【今年度の取組】

「瀬戸マーレ」において、インフラツーリズムを含むまち歩きの記事を継続。

第2回：徳島県（徳島市）（平成30年春号）

第3回：高知県（高知市）（平成30年夏号）

第4回：愛媛県（今治市）（平成30年秋号）

第5回：岡山県（津山市）（平成31年冬号）

第6回：広島県（予定：平成31年春号）

以降も特集を予定。



■ インフラツーリズム（来年度以降の取組）

○民間主導のインフラツーリズムの構築

- ▶旅行会社が企画するツアーに、インフラ施設を素材として組み込む。
- ▶行政から観光資源となりうるインフラ施設見学の情報を民間企業へ提供し、企業が主体となって観光ツアーの企画・催行を行う。

→ 今後は旅行業者との勉強会を開催し、ツアー募集等に関するシステムの構築を目指す。

行政

- ①ダム見学等の「インフラ施設見学」を抽出

ツアー素材として必要な情報を整理。

- ツアーに組み入れやすい、フラッと立ち寄れるもの
- 中四国・関西方面からの観光に使いそうなもの（日帰りor一泊ツアー）

- ⑧事後調査によるフィードバック等

②募集

- ・Web上での情報提供
- ・ツアー素材集への掲載等

④ダム等施設見学への応募

⑤決定通知

民間

③ツアー企画立案

○グルメ } + インフラ
○観光 } 見学ツアー
等、インフラ施設を組み込んだ一般向けツアーの募集を行う。

⑥ツアー企画公表

⑦募集

旅行者（中四国・関西等）

環瀬戸地域の交流圏拡大
楽しくインフラを見学、理解を深める

参考事例：北海道開発局の取組み

局HP内で旅行業者に
向けてツアーを募集

- ✓施設ごとに写真と施設概要、駐車場やトイレ等の有無、観光情報等をまとめて公開
- ✓ダム等の見学対象施設の受入可能時期を公開し、旅行業者にツアー企画の素材提供

※見学対象施設及びツアー実施時期のWeb公開状況

【道央地区 施設一覧表】

見学対象施設	5月	6月	7月
石狩地区地域防災施設（川の博物館） 定員：50人 見学：30-60分程度	平日のみ 1回	平日のみ 1回	平日のみ 1回
石狩川下流当別自然再生地 定員：40人 見学：30-90分程度	平日のみ 1回	平日のみ 1回	平日のみ 1回
新桂沢ダム（嵩上工事） 定員：40人 見学：60-80分程度	土日のみ 1回	【催行決定】 出発日 30日（土） シービーツアー 北道道オプショナル ツアーズ	【募集中】 出発日 21日（土） 北道道オプショナル ツアーズ
夕張シューパロダム 定員：40人 見学：30-60分程度	（終了） 北海道オプショナル ツアーズ	【催行決定】 出発日 30日（土） シービーツアー 北道道オプショナル ツアーズ	【催行決定】 出発日 4日（水） JTB中部 福井支店

※施設概要等の情報

○石狩地区地域防災施設【川の博物館】（石狩市）

2階展示スペース

施設概要

- ・川と地域の関わりや歴史、石狩川治水事業に関する資料などが数多く展示されており、楽しみながら川や防災の学習ができる施設です。
- ・災害時には地域防災拠点となる施設であり、石狩放水路操作なども行います。

見学箇所

- ・2階展示スペース

見学時間

- ・30分～60分

見学可能人数

- ・最大50人/回（1日1回）

施設までのアクセス

- ・札幌駅から車で約30分（国道5号、231号経由）

■ 瀬戸内海国立公園ウォーク（前年度の取組と効果）

【香川県・岡山県】

○瀬戸大橋スカイツアー

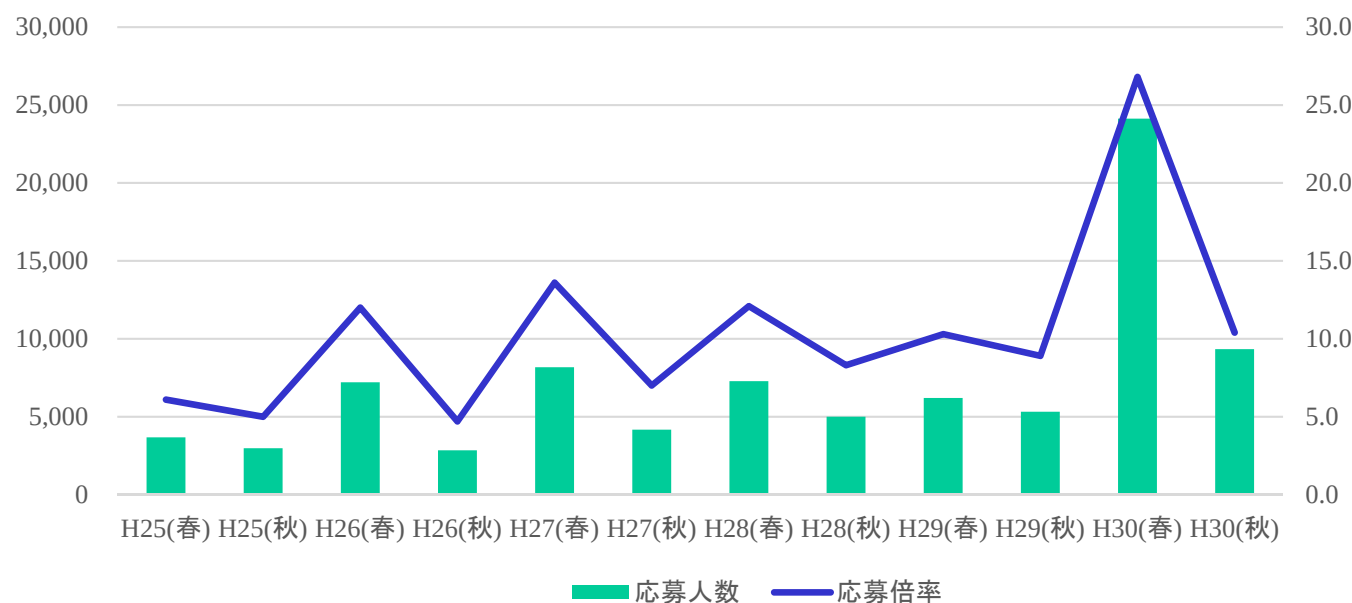
【取組概要】

- ・内容：瀬戸大橋線が真横を駆け抜ける管理用通路や、海面から175mの瀬戸大橋の塔頂など、一般の方が普段立ち入ることができない施設内を案内する。
- ・主催：瀬戸大橋利用促進共同事業実行委員会
（岡山県・香川県・本四高速）
- ・期間：平成29年5月20,21,27,28日 10月21,22,28,29日
- ・予算：平成29年度予算額：600千円（参加料500円／人）
- ・参加者：定員150名／日

【取組効果】

- ・少雨の場合は開催するが、参加者は他の日に比べ少ない。
（春の参加者は587名。秋は台風接近のため4日間とも中止。）
- ・平成28年度より、当日キャンセルで欠員が出た場合は与島PAに来られた方を対象に先着順で当日参加受付を行うこととした。
- ・春は38都道府県、秋は35都府県から応募があった。
- ・直近の5年間は春より秋の応募倍率が低くなっている。

スカイツアー推移



■ 瀬戸内海国立公園ウォーク（前年度の取組と効果）

【香川県・岡山県】

○瀬戸内海国立公園指定日記念行事「屋島ウォーク」

【取組概要】

- ・内容:「瀬戸内海国立公園」として、日本最初の国立公園の指定地となった屋島で、指定日の3月16日にウォーキングイベントを開催し、「世界の宝石」とも称される瀬戸内海の多島美観を歩いて楽しみ、清掃活動を行うことで、屋島の魅力を再発見する。
- ・主催:香川県、高松市
- ・後援:環境省中国四国地方環境事務所、四国森林管理局
- ・協力:香川県里山ボランティアガイド組合、元気YASHIMAを創ろう会、高松市観光ボランティアガイド
- ・期間:平成30年3月16日

【取組効果】

「屋島ウォーク」へ参加したことで

- ・初めて参加して楽しかった。次回も参加したい。
- ・毎年開催してほしい。

などの積極的な意見が聞かれた。

瀬戸内海国立公園指定日 記念行事

屋島ウォーク

参加者募集!
無料!

瀬戸内海国立公園は、昭和9年に熊鷹瀬戸を中心に、我が国最初の国立公園として指定されました。指定日となった3月16日に、最初の指定地である屋島において、「屋島ウォーク」を開催します。屋島を身近に感じながら、「世界の宝石」とも称される瀬戸内海の多島美観を歩いて楽しみ、屋島の魅力を再発見する「屋島ウォーク」にぜひご参加ください。

開催日 **平成30年3月16日 金** **雨天決行**

屋島

源平合戦の古戦場として知られる屋島の形をした断崖絶壁で、断崖の山の上からは眺望がかな瀬戸の海と一体となった高松市街や多島美が一望できます。屋島海苔には、屋島寺や断崖絶壁門跡など屋島の歴史を物語る様々な見どころがあり、本館にはウバメガシの絵巻や瀬戸のパンマシが楽しめる遊覧亭などがあります。

主催/香川県、高松市
後援/環境省中国四国地方環境事務所、高松事務所、四国森林管理局香川森林管理事務所
協力/香川県里山ボランティアガイド組合、元気YASHIMAを創ろう会、高松市観光ボランティアガイド

【お問合せ・お申し込み先】
香川県環境森林部 みどり保全課 総務・自然公園グループ
〒760-8570 香川県高松市番町西丁1番10号 TEL.087-832-3214 FAX.087-808-0225
Email: midorihozen@pref.kagawa.lg.jp

■ 瀬戸内海国立公園ウォーク（今年度の取組）

【今年度の取組】

- 今年度、瀬戸大橋スカイツアーは開通30周年記念で、春と秋それぞれに開催日を2日間増やし、各6日開催。
春：平成30年5月18日(金),19日(土),20日(日),25日(金),26日(土),27日(日)
秋：平成30年10月19日(金),20日(土),21日(日),26日(金),27日(土),28日(日)
- かがわ里山・里海ウォークは12月8日(土)に小豆島町寒霞溪で開催。
ガイドの案内で寒霞溪の自然を学べる、「ウォーキング」と「自然教室」を組み合わせたイベント。(9月29日に予定していたが、台風のため延期)
コースの途中では瀬戸内海の美しい景観を眺めることができる。
- 「屋島ウォーク」は曜日関係なく例年3月16日に開催予定。
- 「第32回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ(平成31年3月9日,10日)」を開催予定。
昨年度は10,596名が参加。
- 「明石海峡大橋海上ウォーク(平成30年8月31日,9月1日、11月10日,11日)」
神戸淡路鳴門自動車道全通20周年記念として開催。1日1,200人を募集。
- 「大鳴門橋うずしおウォーク(平成31年3月8日,9日開催予定)」
- 「第18回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ(平成30年10月5日,6日,7日)」
今年度は全国から4,198名が参加。



■ 瀬戸内海国立公園ウォーク（今年度の取組）

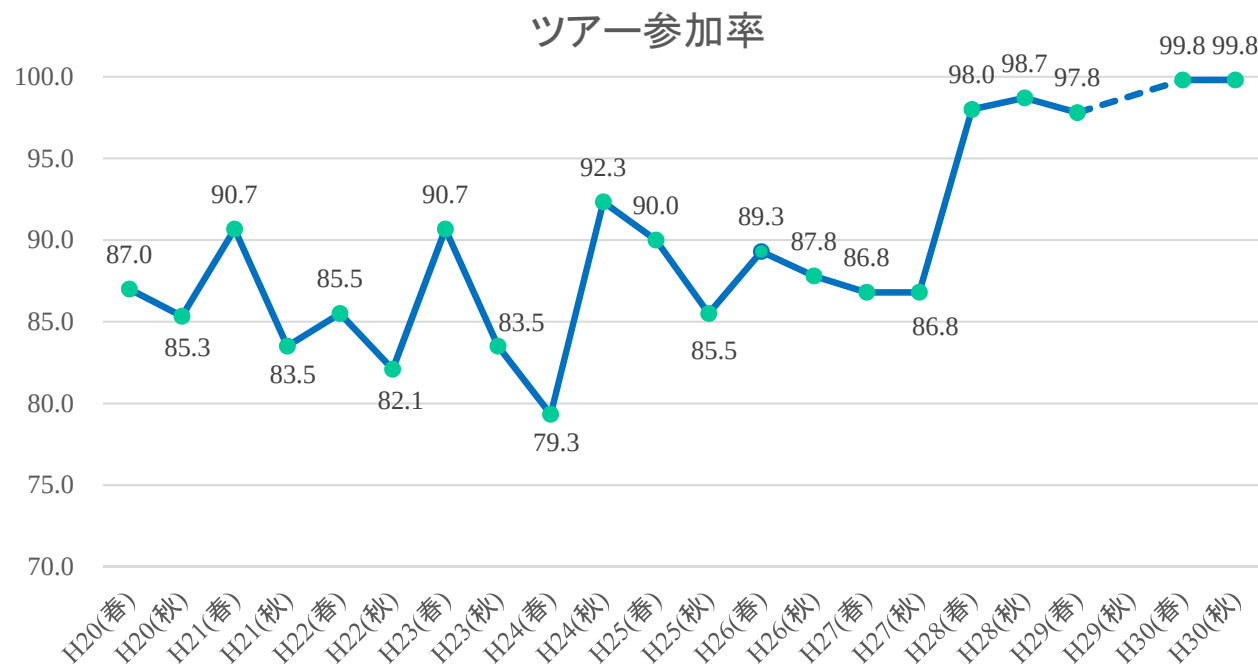
【香川県・岡山県】

【取組効果】

○春・秋とも、スカイツアー参加人数は898人（春：平均応募倍率26.8倍 秋：平均応募倍率10.4倍）。北海道から沖縄までの41都道府県より応募があった。インターネットでの応募件数は春8,327件、秋3,026件。はがきは春929件、秋587件であり、インターネット応募が大半を占めている。

○H28年度からは、当日キャンセルがあった場合に現地で先着順にて参加者を募集することとしたため、参加率は100%に近づき、平成30年のスカイツアーでは、当日キャンセル待ちの参加者が春は71名、秋は65名もあり、キャンセル待ちのため与島まで来たが、ツアーに参加できない方もいるほど大好評で、参加割合は99.8%へと上昇した。（平成28年春：98% 平成28年秋：98.7% 平成29年春：97.8%）

○今年度は瀬戸大橋開通30周年記念として金曜日を開催日に追加したが、平日でも例年を上回る応募があり、休日は応募倍率が41.1倍となる日もあった。



■ 瀬戸内海国立公園ウォーク（来年度以降の取組）

【香川県・岡山県】

【来年度の取組】

- 瀬戸大橋スカイツアーは、春と秋に開催する予定。
- かがわ里山・里海ウォークは31年度中の開催を予定。
- 「屋島ウォーク」は曜日関係なく例年3月16日に開催予定。
- 「第33回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」は平成32年3月に開催予定。
- 「明石海峡大橋海上ウォーク」は平成31年度中の開催を予定。
- 「大鳴門橋うずしおウォーク」は平成31年度中の開催を予定。
- 「第19回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ」は平成31年10月に開催予定。

■ 歴史的遺産のネットワーク構築とPR（前年度の取組と効果）

【高知県】

環瀬戸内海地域に現存する貴重な木造天守やその近隣の史跡などの歴史的遺産を巡るモデルルートを設定し、協議会や各県のHP等で広く発信することにより、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。

高知自動車道（大豊～南国） 開通30周年アニバーサリーフェスタ等でのPR（平成29年度の取組）

■ 広報資料（各施設を巡るルートや歴史などを掲載）



■ 土佐の豊穰祭（県内3会場：安芸市、黒潮町、大豊町）でのPR



■ 高知自動車道（大豊～南国） 開通30周年アニバーサリーフェスタの様子

南国SA（下り線）



▲ 高知道開通30年の記念ロゴマーク



【今年度の取組】

◇志国高知幕末維新博と連携したPR（会場・HP）

「企画の趣旨」

- ・話題性のある大型歴史イベントと連携し、広報（会場・HP）を行うことにより多くの県外観光客への周知につながる。

○メイン会場：高知県立坂本龍馬記念館、高知県立高知城博物館

○サブ会場：こうち旅広場

▼高知県立高知城博物館



▼高知県立坂本龍馬記念館



◇各城と連携した相互広報（HP）

「企画の趣旨」

- ・環瀬戸内海地域の現存天守6城の各HPで広報を行うことにより、県外旅行へのきっかけづくりを行う。

○姫路城



※HP管理者対応中

○備中松山城



○丸亀城



○伊予松山城



○宇和島城



○高知城



協議会HPを活用した情報発信をはじめ、本取り組みを行うことで、
環瀬戸内海地域における交流促進が図られると考えている。

【来年度以降の取組】

◇協議会HPを活用した情報発信

「企画の趣旨」

- ・協議会HPとテーマに関連するHPとの相互リンクを行い、興味を持ってもらうきっかけづくりを行う。

◇県や市町村の各イベントと連携し、会場やHPでのPR

「企画の趣旨」

- ・話題性のある大型イベントと連携し、広報（会場・HP）を行うことにより多くの県外観光客への周知につなげる。



○リョーマの休日 自然・体験キャンペーン

「歴史」と「食」の観光資源に加え、もう1つの強みである「自然・体験」をさらに磨き上げ、観光キャンペーンを展開。



◇パンフレットの更新・充実（外国人観光客向けPR方法の検討及び関係機関との調整）

「企画の趣旨」

- ・パンフレット内容の情報を最新版に更新するとともに、外国語版パンフレットの作成等の外国人観光客向けのPRについて検討を行い、さらなる誘客や交流促進を目指す。



【現状】

- ・日本語版のみ
- ・情報が更新されていない

パンフレットの更新・充実を図る



【取組】

- ・英語版等の作成を検討
- ・最新の情報に更新する

■ 文化芸術ネットワークの推進（前年度の取組と効果）

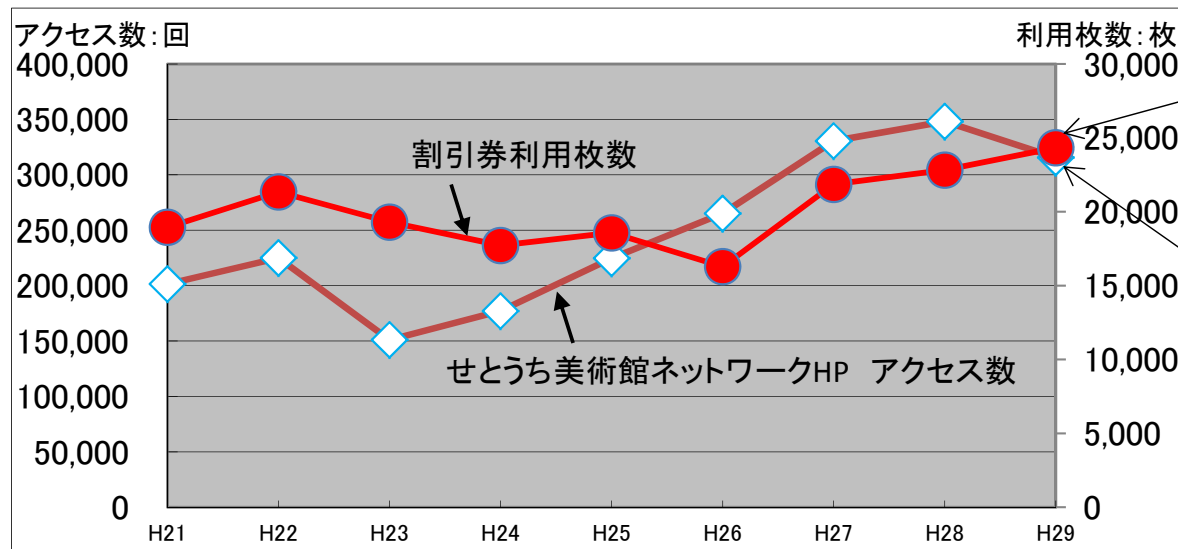
せとうち美術館ネットワークの取組

【取組内容】

1. 平成29年4月に2施設、平成29年10月に1施設が新たに参加（当初6施設→平成30年3月時点で65施設）
2. 美術館めぐりでお支払いいただいた観覧料が実質5割引となるように図書カードでの還元やスタンプを集めれば参加施設のオリジナルグッズをプレゼントする「せとうち美術館ラリー」を実施
3. 「せとうち美術館ネットワーク特別講演会」、「せとうち美術館サミット」を開催（平成29年12月17日（日））
4. 「橋を渡って親子でアート鑑賞」の実施（平成29年8月19日（土）、平成30年3月10日（土））
5. せとうち美術館ネットワーク参加施設の展覧会情報の紹介（2ヶ月に1回ホームページで内容を更新）
6. せとうち美術館ネットワークホームページにおいて、新たに美術館めぐりモデルコースを紹介

【取組効果】

割引券利用枚数及びホームページアクセス数は増加傾向



割引券利用枚数
平成29年度（24,334枚）
対前年同期比6.6%増

HPアクセス数
平成29年度（315,557回）
対前年度比9.4%減

〔平成29年4月、せとうち美術館ネットワーク冊子に各美術館HPのバーコードを追加し、ダイレクトアクセスを可能にしたことによる影響。〕



橋を渡って親子でアート鑑賞

【今年度の取組内容】

1. 参加施設の拡充

平成30年4月に3施設、平成30年10月に2施設が新たに参加し、70施設として運用

2. 「せとうち美術館ラリー」の継続実施

3. 「せとうち美術館ネットワーク特別講演会」、「せとうち美術館サミット」を開催

実施日：平成30年11月17日(土)

場所：岡山県立美術館

講師：カリフォルニア州立大学チコ校 教授 徳 雅美氏

公益財団法人大原美術館 名誉館長 大原謙一郎氏

4. 「橋を渡って親子でアート鑑賞」の実施（平成30年8月19日（日）、平成31年2月17日（日）予定）

5. ホームページでの展覧会情報の紹介（2ヶ月に1回内容を更新）及び新たな美術館めぐりモデルコースを紹介



せとうち美術館ネットワーク特別講演会

【来年度以降の取組内容】

○新規の取組

1. 瀬戸内国際芸術祭2019、せとうちDMO等との連携

2. せとうち美術館ラリーの応募条件の簡素化、対象期間の通年化により周遊観光の促進を図る

○継続する取組

1. 参加施設の拡充

2. 「せとうち美術館ネットワーク特別講演会」、「せとうち美術館サミット」の実施

3. 「橋を渡って親子でアート鑑賞」の実施

4. ホームページでの展覧会情報の更新（2ヶ月に1回）及び美術館めぐりモデルコースの追加

【前年度の取組内容】

1. 協議会WEBサイトによる情報発信

(1) イベント情報の掲載

- ・ウォーキングイベント（屋島ウォーク等）
- ・グルメイベント（淡路御食国スタンプラリー等）

(2) インフラツーリズムの紹介

- ・香川県「宇多津新都市と古街めぐり」等

(3) サイクリングコースや城めぐり、美術館めぐりの紹介

2. 本四観光情報誌「瀬戸マーレ」での情報発信

- #### (1) 環瀬戸協議会の取組を紹介するページを開設
- インフラツーリズムについて取材し、記事として紹介

協議会WEBサイトによる情報発信



【取組効果】

WEBサイトへの月平均アクセス数が平成28年度(開設時)の1,100件から平成30年度の1,500件まで約1.4倍に増加

瀬戸マーレでの協議会の取組紹介（インフラツーリズム）



【今年度、来年度以降の取組内容】

1. 協議会WEBサイト・瀬戸マーレでの情報発信（継続）

2. 協議会WEBサイトのリニューアル（今年度）

- (1) トップ画面のデザイン変更（常に最新の情報を表示）
- (2) キーワード検索機能の付加（掲載情報にタグを付ける）

3. 関係機関と連携した情報発信（来年度以降）

- (1) 協議会HPバナーの関係機関HPへの掲載等

■ 食文化PR（前年度の取組と効果）

【徳島県・兵庫県】

1. 地域イベントと連携した食のPR

【取組内容】

各地域のイベントにて、食文化をはじめとする「環瀬戸内の魅力」や「広域ネットワークの効果」などを県内外に広く発信していく。

○食に関するパネル展を開催

サービスエリア等の4箇所で実施



はな・はる・フェスタ



リーグ 徳島対岡山戦



えひめ・まつやま産業まつり



まっちゃんぐフェスタin上板

【取組効果】

パンフレット配布：1,800冊（総数）

パネル展等により環瀬戸内地域の食文化を発信するとともに、パンフレット配布により観光等もPR

2. 神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

【取組内容】

大鳴門橋や明石海峡大橋など壮大なスケールの公共インフラを活用し、観光誘客を図り、本四高速道路の更なる利用促進に繋げる。

①大鳴門橋うずしおウォーク

H29. 4. 28 , H29. 10. 6

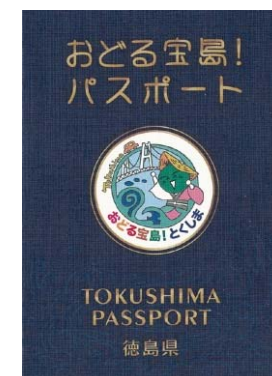


②明石海峡大橋海上ウォーク

H29. 5. 20~21 , H29. 11. 11~12



「民間事業者が行う旅行」と連携



【取組効果】

①参加人数： 371人

②参加人数： 3,983人

徳島県内と淡路島内の各種施設で提示すると特典が受けられる「おどる宝島!パスポート」を活用し両県の食等をPR

■ 食文化PR（今年度の取組）

【徳島県・兵庫県】

1. 地域イベントと連携した食のPR

【取組内容】

パネル展等により環瀬戸内地域の食文化を発信するとともに、パンフレット配布により観光等もPR

○食に関するパネル展を開催

- ・ H30. 7. 28 豊浜SA 観光イベント（観音寺市）
- ・ H30. 11. 24, 25 えひめ・まつやま産業まつり（松山市）
- ・ H30. 12. 2 上板SA まっちゃんぐフェスタin上板
- ・ H30. 12. 8 姫路市中央卸売市場 市場まつり（姫路市）



えひめ・まつやま産業まつり



まっちゃんぐフェスタin上板



姫路市中央卸売市場 市場まつり



⑧.環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR

【取組内容】

- ・「体験型食イベント」及び「地産地消協力店」のPRパンフレットを作成配布（徳島県・兵庫県）
- ・姫路市中央卸売市場 市場まつり（姫路市）にて、「新鮮なっ！とくしま」号と連携しPRを実施

- ・今年度は四国・淡路島外での地域イベント（市場まつり）にて食文化のPRを実施
- ・「新鮮なっ！とくしま」号で、なると金時や県産ブロッコリーを使用した試食品をその場で調理し、提供
- ・長蛇の列ができる程の大盛況となり、実食とパンフレット配布により効果的に食文化のPRを促進

【取組効果】 パンフレット配布総数：4,800冊（総数）

2. 神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

【取組内容】

大鳴門橋や明石海峡大橋の魅力あるインフラを活用したウォークイベントを行うとともに、各種施設にて特典が受けられる「おどる宝島パスポート」等を活用し、食や観光をPR

- ①明石海峡大橋「海上ウォーク」： H30. 8. 31～ 9. 1
H30. 11. 10～11. 11
- ②大鳴門橋「うずしおウォーク」： H31. 3. 8～ 3. 9 開催予定



明石海峡大橋「海上ウォーク」



- ・「明石海峡大橋海上ウォーク」終了時には、参加者に淡路島特産の「たまねぎスープ」を提供
- ・「大鳴門橋うずしおウォーク」では、新たに現地集合プランを組み入れ、参加しやすい環境を創出

【取組効果】 ①参加人数：2,595人

1. 地域イベントと連携した食のPR

【取組内容】

パネル展により環瀬戸内地域の食文化を発信するとともに、パンフレット配布により観光等もPR

・国際的イベントと連携したPRの実施

H31：ラグビーワールドカップ2019 ジョージアキャンプ

H32：オリンピック・パラリンピック トイ柔道キャンプ

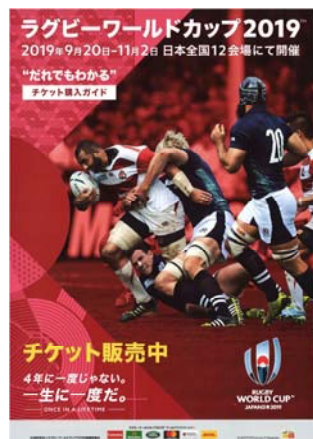
H33：ワールドマスターズゲームズ2021関西 競技開催

・各県の環瀬戸の取組と連携したPRの実施

愛媛県のサイクリングイベントとの連携等

・多言語パンフレットの配布よりインバウンド客へPR

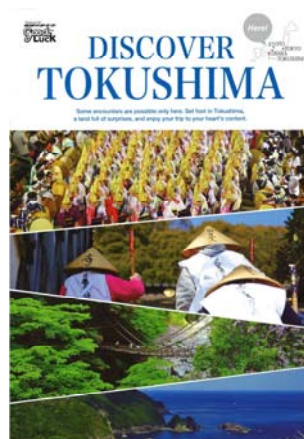
・パネル展等を広域的に展開し、積極的にPR



ラグビーワールドカップ2019



各県の取組との連携
(サイクリングイベント)



多言語パンフレット

2. 神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

【取組内容】

大鳴門橋や明石海峡大橋の魅力あるインフラを活用したウォークイベントを行うとともに、食や観光をPR

- ・大鳴門橋「うずしおウォーク」
- ・明石海峡大橋「海上ウォーク」

・参加者の増加に繋がるプランを検討

- ・紅白歌合戦で全国放送された大塚国際美術館やキャンプ地等の観光スポットとの連携
- ・現地集合プラン等参加しやすいプランを提供



鳴門・大塚スポーツパーク球技場
(ジョージアキャンプ 予定地)



大塚国際美術館

■ 食文化PR（来年度以降の取組）

【徳島県・兵庫県】

3. 環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR

【取組内容】

「体験型食イベント」と「地産地消協力店」を併せて紹介し、より一層各県の食の魅力をPR

- ・来年度は、「道の駅」の情報発信力を活用した「相互PR」に取り組む（徳島・兵庫県）
- ・将来的に取組を環瀬戸内海地域に拡大させ、各県のPRパンフを作成し、「道の駅」で配布
- ・「阿波ふうど号」等を活用したイベントと連携し各地でPR
高速道路SAでの利用促進イベントと連携
- ・多言語パンフレットの配布によりインバウンド客へPR

■ でり・ばりキッチン「阿波ふうど号」



高速道路SAでのイベント

特徴

- ・全国各地に「キッチン出張」し、徳島の食材をデリバリー
- ・スチームコンベクションオーブンや真空気調理器の本格的機能を搭載
- ・PR動画や調理中の映像も流せる、大型モニター（55インチ）

■ 「道の駅」を活用したPR



- ・道の駅は、全国で1,145駅登録されており、知名度が高い
- ・道の駅相互の連携が図られている
- ・高い情報発信力を有している

「体験型食イベント」PRパンフ（徳島・兵庫県）

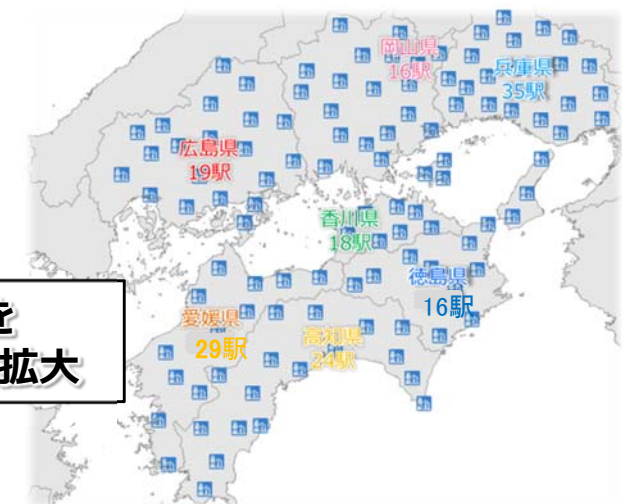


多言語パンフレット



体験型食イベント(そば打ち体験)

将来的に取組を
環瀬戸内海地域に拡大



取組の概要

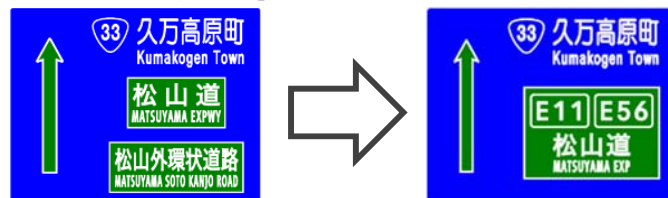
- ◆訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内を実現するため、高速道路ネットワークにおいて、路線名に併せて路線番号を用いて案内する『ナンバリング』を導入。
- ◆高速道路本線及びIC付近（直轄国道）については、2020年までを目標に整備を実施。直轄国道以外について、標識分科会等で優先箇所など整備方針を策定し、計画的に整備を推進。
- ◆各県の観光パンフなどについても、順次『高速道路ナンバリング』の標記に変更。

※取組概要を12月27日記者発表 [訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内の実現に向けて～道路標識の改善に向けて（徳島県・香川県・愛媛県・高知県同時発表）～]
 ※中国地方分については1月21日に記者発表 [中国5県分をまとめて中国地方整備局が記者発表]

■ 整備状況

- ◆平成29年度までに直轄9箇所整備完了
 （青谷IC・松江西IC・大田朝山IC・大田中央三瓶山IC・廿日市IC・大野IC・鳴門IC・坂出IC・高知ICの各周辺）※ 中国、四国

● ナンバリング施工事例



■ 整備方針の策定

- ◆交通量の多いICを優先的に整備
- ◆IC間隔の狭い路線は地域一括で整備
- ◆道路管理者が連携して年次計画を策定し、全ICへの設置は2020年度中に完了予定 ※ 中国(H31.1.21記者発表)
 四国(H30.12.27記者発表)

■ 印刷物への記載促進

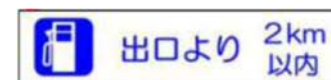
- ◆整備局発行の道路事業概要図等の印刷物は実施
- ◆各県発行の観光パンフ等へのナンバリング表記依頼

※ 中国、四国

■ 高速道路案内

- ◆高知自動車道無料区間（須崎東IC～四万十中央IC間）にガソリンスタンド案内板設置完了
 なお、大洲管内において設置検討中
- ◆大洲道路、宇和島道路は名称統一をナンバリングと合わせて実施予定
- ◆設置案内看板設置イメージ

〈一般道〉 〈高速道路〉



設置イメージ

取組の概要

- ◆観光先進国や地方創生の実現に向け、観光地等へのわかりやすい案内となるよう、交差点名標識（交差点において、地点名を表示した標識）に観光地名称を表示する標識の改善を推進。
- ◆直轄国道以外の二級道路のある交差点は、各自治体、地元関係者、公安委員会、道路管理者、観光部局と連携を図りながら改善を推進。

※取組概要を12月27日記者発表 [訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内の実現に向けて～道路標識の改善に向けて（徳島県・香川県・愛媛県・高知県同時発表）～]
 ※中国地方分については1月21日に記者発表 [中国5県分をまとめて中国地方整備局が記者発表]

■整備状況

◆平成29年度 直轄国道9箇所の交差点案内標識を改善実施

路線	場所	改善前の表示内容※	改善後の表示内容
国道180号	岡山県岡山市	高松稲荷	最上稲荷入口
国道55号	徳島県美波町	—	薬王寺前
国道11号	香川県高松市	高松町	屋島
国道11号	香川県さぬき市	志度	志度寺
国道32号	香川県三豊市	戸川	たからだの里さいた
国道196号	愛媛県松山市	本町1	城山公園口
国道56号	愛媛県松山市	—	松山中央公園入口
国道32号	高知県高知市	—	菜園場
国道55号	高知県安芸市	—	安芸市営球場入口

●香川県高松市での改善事例（国道11号）

【改善前】



【改善後】



※ 中国、四国

■これから新たに取り組む箇所

◆今後、新たに直轄国道11箇所、直轄以外3箇所の交差点案内標識の改善を実施

直轄・直轄以外	路線	場所	改善前の表示内容※	改善後の表示内容	
				日本語表記	英語表記
直轄	国道9号	島根県安来市	荒島東	王陵の丘入口	Ohryo Hills Ent.
	国道9号	島根県出雲市	荒神谷入口	荒神谷遺跡入口	Kojindani ruins Ent.
	国道54号	島根県雲南市	岩倉	加茂岩倉遺跡	Kamo Iwakura ruins Ent.
	国道9号	山口県山口市	—	常栄寺雪舟庭園	Joeiji Temple Seshutei Garden
	国道191号	山口県萩市	津田	須佐ホルンフェルス入口	Susa Hornfels Ent.
	国道55号	徳島県美波町	—	南阿波サンライン入口	South Awa Sunline Ent.
	国道11号	香川県高松市	屋島西町	屋島競技場	Yashima Stadium
	国道32号	香川県綾川町	—	滝宮天満宮	Takinomiya Shrine
	国道196号	愛媛県松山市	—	松山総合公園入口	Matsuyama Comprehensive Park Ent.
	国道56号	愛媛県宇和島市	津島町高田南楽園入口交差点	南楽園入口	Nanrakuen Ent.
	国道55号	高知県南国市	—	吾岡山文化の森入口	Gookayama Forest culture Ent.
	県道208号	香川県琴平町	—	こんびらさん	Konpirasan
直轄以外	国道317号	愛媛県松山市	—	石手寺	Ishiteji temple
	県道14号	高知県高知市	—	桂浜入口	Katsurahama Ent.

※ 中国、四国

※ 徳島県管理道路においても、2020年度までに6箇所程度の交差点にて、交差点名標識の改善を実施する予定

※ 改善前に標識が設置されていない、又は、標識に表示されていない場合は「—」を示す

取組の概要

- ◆外国人旅行者にも分かりやすい道路案内標識となるよう、「ローマ字」表記から「英語」表記の改善及び統一。
- ◆「訪日外国人旅行者の受け入れ環境整備事業」における戦略・地方拠点に選定された地区（広島地区、鳥取県西部地区、松江地区、倉敷地区、鳴門・南あわじ地区、松山地区、高知地区）から、各自治体、道路管理者、観光部局等と連携を図りながら英語表記を改善。
- ◆戦略・地方拠点以外での外国人観光客の多い地域についても関係機関で連携を図りつつ、英語表記の改善を促進。

※取組概要を12月27日記者発表 [訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内の実現に向けて～道路標識の改善に向けて（徳島県・香川県・愛媛県・高知県同時発表）～]

※中国地方分については1月21日に記者発表 [中国5県分をまとめて中国地方整備局が記者発表]

■ 整備状況 優先整備エリア

県	場所	改善前	改善後	改善内容・イメージ	県	場所	改善前	改善後	改善内容・イメージ
徳島	徳島市	Bizan	Mt.Bizan	英語表記 	香川	高松市	Ferry dori	Ferry -dori St.	英語表記 
	徳島市	Ryogokubashi dori	Ryogokubashi -dori St.	英語表記 		高松市	Ritsurinkoen mae Ritsurin Garden	検討中※	表記統一 
	三好市	Tsurugisan	Mt.Tsurugi	英語表記 	愛媛	今治市	Kareiyama Tenbo Park	Kareiyama Observatory Park	英語表記 
	三好市	Kazurabashi Bridgi Kazurabashi	検討中※	表記統一 		今治市	Imabarijo Castle Imabari Castle	検討中※	表記統一 

※ 今後、部会において表示内容を検討し改善予定

取組の概要

- ◆訪日外国人観光客が利用しやすい「道の駅」にするため、トイレの洋式化、観光名所に関する情報収集のためのフリーWi-Fi環境等の整備、体験型アトラクション・オプションツアーの充実、地方での旅行消費の拡大を図るためのクレジットカード対応・免税対応、観光案内等の多言語化対応などの取組を推進。
- ◆訪日外国人観光客の来訪が多い道の駅にて、訪れた訪日外国人観光客を対象にアンケート調査を実施し、道の駅における課題などについて把握。

■ 訪日外国人観光客の実態調査と概要

● 道の駅でのアンケート調査実施状況（回収数：84票）



大歩危
徳島県
9/22～23
回収数：14票



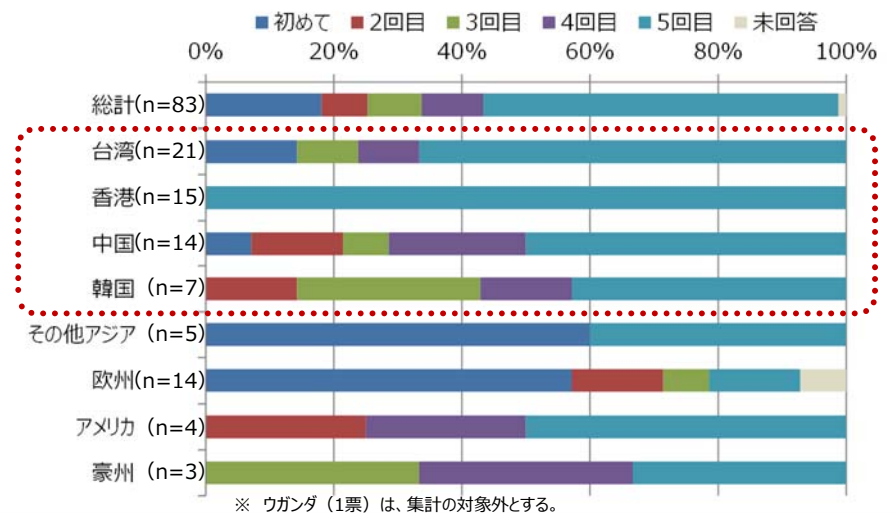
小豆島オリーブ公園
香川県
10/7～8
回収数：55票



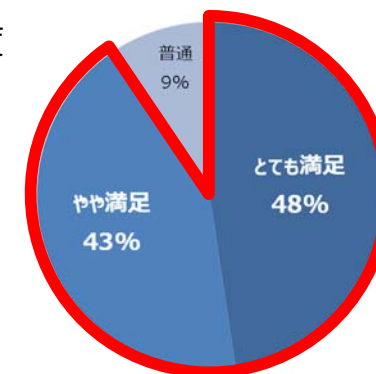
ようみいきいき館
愛媛県
10/7～8
回収数：15票

● 訪日回数

東アジアのリピーターが多い



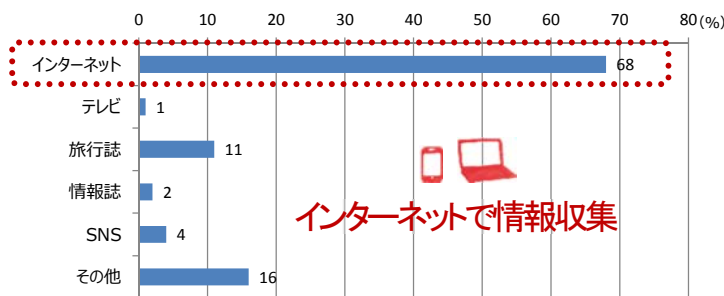
● 道の駅満足度

利用者の
約9割が満足

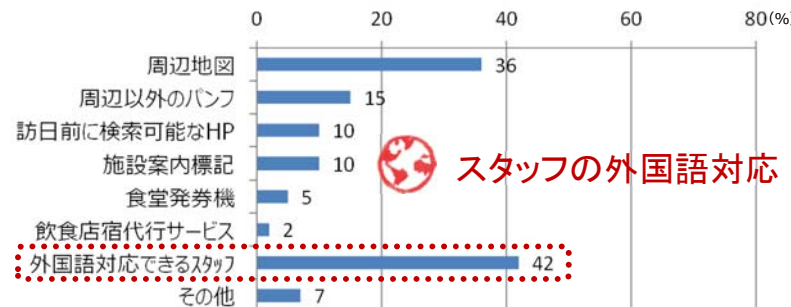
- ◆アンケート調査結果から、訪日外国人観光客のニーズと今後の課題を整理。
- ◆訪日外国人観光客受入れ整備のための取り組みメニューを検討し、道の駅連絡会や道路管理者会議等の場で情報共有を図り、訪日外国人観光客の利便性向上のための取り組みを実施。

■ 訪日外国人観光客アンケート結果から得られた現状とニーズ

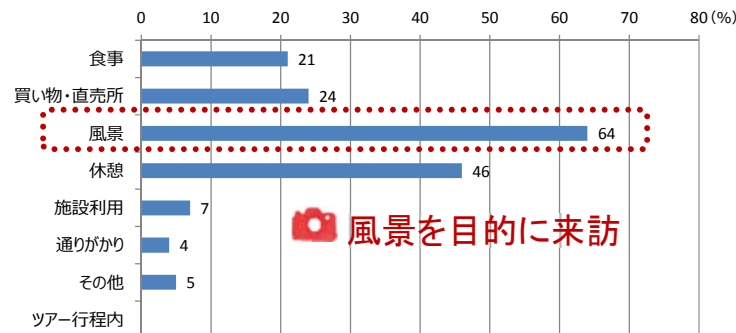
● 訪日旅行前の情報源



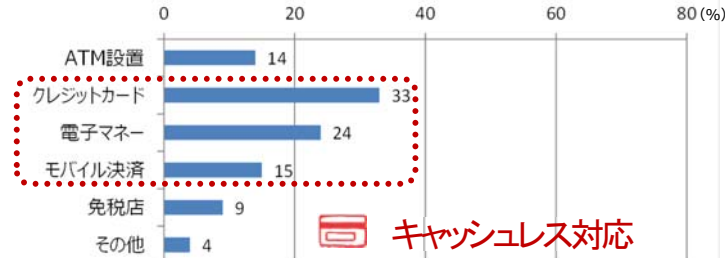
● 希望するサービス（多言語化）



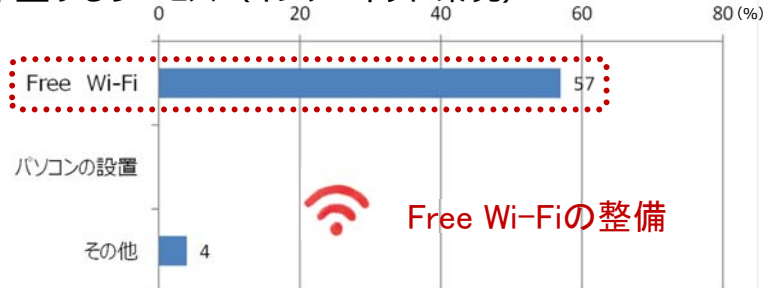
● 道の駅来訪目的



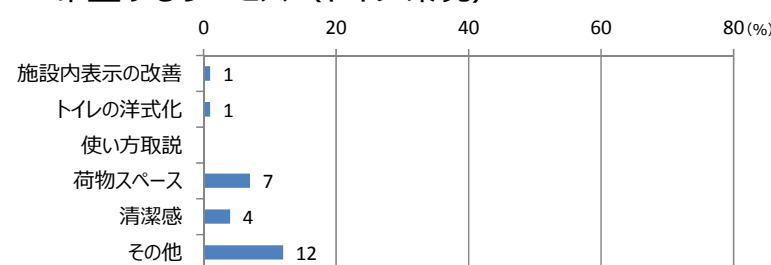
● 希望するサービス（決済等の整備）



● 希望するサービス（インターネット環境）



● 希望するサービス（トイレ環境）



訪日外国人観光客受け入れ整備のための
取り組みメニュー検討

取組の概要

- ◆「道の駅」施設の現状評価を行い、施設の様々な課題に対して、施設設置者と施設管理者でコミュニケーション活動により施設整備等の方向性の理解を深める。
- ◆道の駅施設の現状評価一覧表を作成して施設の誇れる所を明確化し、道の駅連絡会や道路管理者会議等の場で情報を共有を図り、各県と個々の道の駅と連携して、利用者の快適性向上の取り組みを実施。

■ 快適性向上のための取組

- ◆四国地整において平成29年度に実施したアンケート結果について、好事例を収集
- ◆各ブロック道の駅連絡会、主管課長会議、市町村長が集まる会（市町村道整備促進同盟会等）等で情報提供
- ◆改善状況等のフォローアップを実施

■ 女性目線による「道の駅」の点検

- ◆各事務所等の女性職員が四国内全ての道の駅を点検しました！
- ◆現在「道の駅診断書」としてとりまとめ作業中。四国地区「道の駅」連絡会を通して情報提供実施予定



道の駅「みしょうMIC」点検状況（H30.9.14実施）



● 中国地方整備局での実施事例

【くらしてミーティング】H28.11.11開催

くらしてミーティングでは、より良いインフラ施設になることを目指して、女性職員が道の駅のトイレと情報発信の総点検を実施しました。

意見交換会の様子



集合写真

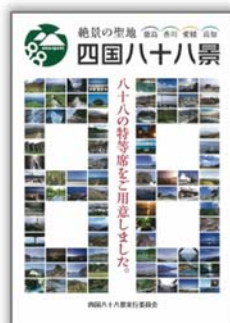


取組の概要

- ◆ 四国地方整備局では、四国らしさの感じられる素晴らしい景観を選定する「四国八十八景プロジェクト」を実施。
- ◆ 平成30年6月に第2期選定を終え、全ての四国八十八景が選定され、他地域へのプロモーションにより交流を促進。

■ プロモーション活動の実施

■ 「四国八十八景」ガイドマップを活用しPR

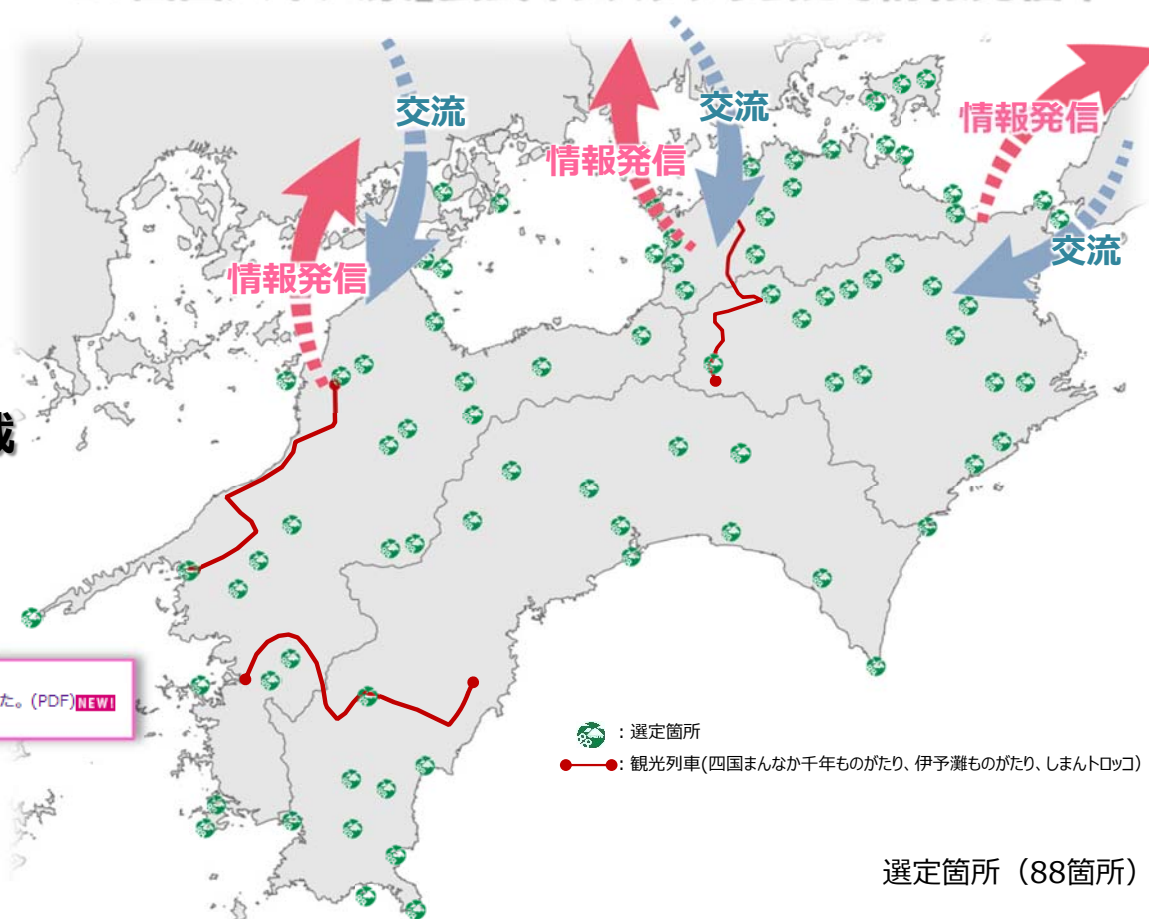


ガイドマップ表紙



選定箇所紹介ページ

■ 「四国八十八景」公式Instagramにて情報発信中



■ 関連機関のホームページにイベント情報掲載



2018年07月09日 四国八十八景イベント情報を更新しました。(PDF) **NEW!**

🌿 : 選定箇所

🚶 : 観光列車(四国まんなか千年ものがたり、伊予灘ものがたり、しまんとロッコ)

選定箇所 (88箇所)

取組の概要

- ◆平成30年8月の徳島県の『阿波おどり』開催時に、下記の渋滞緩和対策を実施。
 - ・阿波おどり期間前にシャトルバスのPR、P&BR臨時駐車場をスムーズに利用できる経路や時間帯の広報、告知を実施。
 - ・情報提供は、HP、チラシ・ポスターを活用。

■HPでの情報提供

- ◆阿波おどり公式ウェブサイトからP&BR臨時駐車場・シャトルバスなどの情報にリンクさせることで、効率的に情報を提供
掲載期間：平成30年8月1日～8月15日



阿波おどり公式ウェブサイト

資料：徳島県渋滞対策協議会

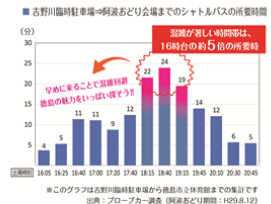
■チラシ・ポスターでの情報提供

- ◆シャトルバスのP R 及びP&BR臨時駐車場・徳島市中心部へのスムーズに利用できる経路や時間帯の情報を提供
配布期間：平成30年8月1日～8月15日
設置箇所：兵庫県方面、香川県方面からの高速道路SA、PAや空港レンタカー会社に設置



|早めの来訪でスムーズな移動を!!

阿波おどり期間中、会場周辺の道路が大変混雑します。これは県内のみならず県外からも来訪する方々が一緒に同じ時間帯に集まるためです。
18時台以降は開演時間と重なり、大幅に速度が低下し、渋滞が発生します。臨時駐車場から出発するシャトルバスも渋滞に巻き込まれるので16時台のご利用をおすすめします。
来訪を早めて、時間に余裕を持ち、阿波おどり以外に観光地やグルメなどを巡って、徳島の魅力をたくさん発見してみたい方が多いです。



||チェック| 徳島市内で街歩きするならココがおすすめ!!



○阿波おどりがくわん

阿波おどりがくわんは、徳島市を代表する伝統施設。阿波おどりの魅力を広く伝えることを目的とした観光施設です。「世界中の人々に一年中、阿波おどりを楽しんでもらいたい」と、平成11年(1999)7月に徳島市のシンボル・島山公園にオープンしました。
出典：阿波おどりがくわんHP



○島山公園

古くは万葉集にも記され、徳島市を代表する観光地であるとともに、市民の憩いの場として愛される公園として、徳島中央公園の地とともに徳島市の緑のシンボルとなっています。
出典：徳島市HP



○うわのたん島クルーズ

阿波おどりがくわんから、徳島市を囲む新川・助川などを周遊する遊覧船が出ています。船上、どんぐり園やうわのたん島の中で、水遊びにつくれる公園の姿に驚くこととでしょう。水の都・徳島のゆったりとした暮らしが見えてくるようです。
出典：NPO法人 新川川を守る会HP



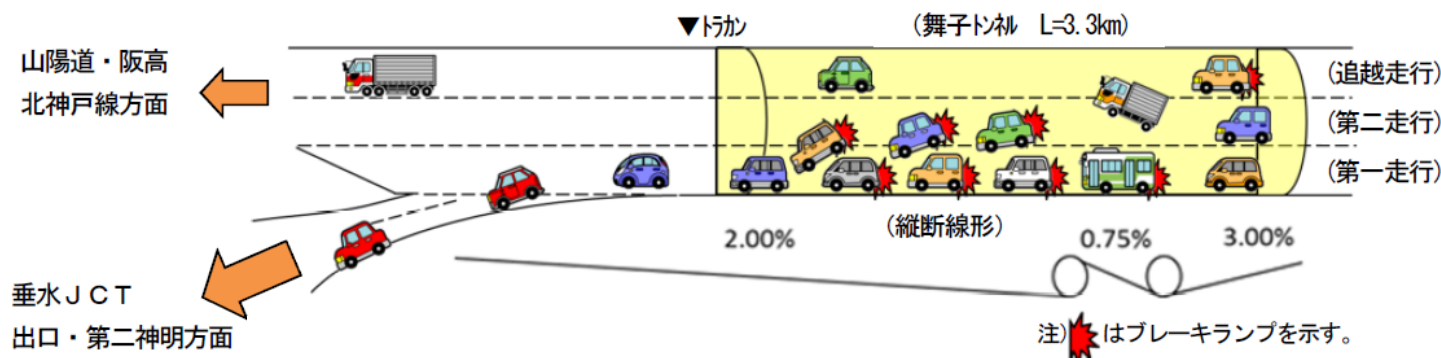
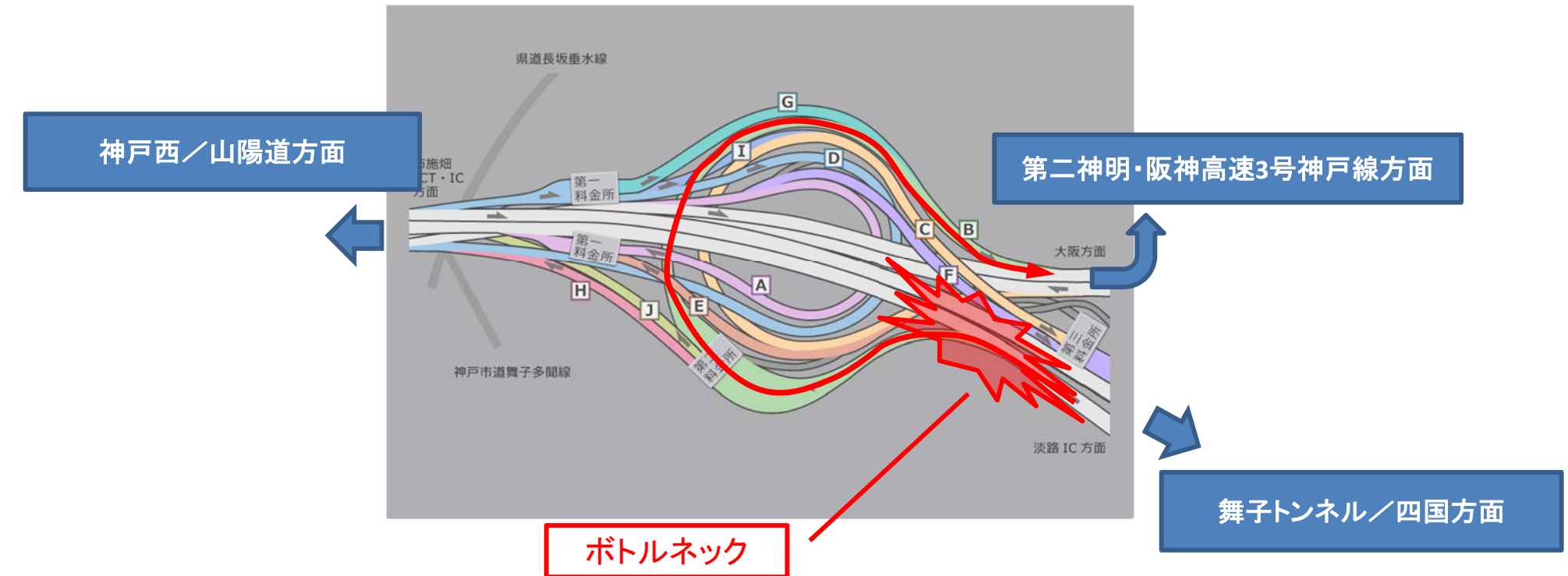
○徳島中央公園

徳島城跡一帯を整備し、徳島公園となっている。園内には原生林の残る城山・栄枯盛衰の歴史をささぐ石塔・国指定名勝の庭園や、平成元年9月吉野川工務局によって復元・徳島市に寄贈された藤のつなごがある。
出典：徳島市HP

資料：徳島県渋滞対策協議会

垂水JCTの渋滞緩和に向けた取組み

○神戸・大阪・吹田方面の交通が、舞子トンネル内で第二神明OFFランプへ行くため走行車線に集中することにより渋滞が発生。(H29年度GW最大45km、H30年度GW最大25km)



垂水JCTの渋滞緩和に向けた取組み

道路交通情報の提供及び誘導

- ・ルート毎の渋滞状況、所要時間などの道路交通情報は、淡路SA内での提供と併せ、明石海峡大橋手前に図形情報板を設置して走行車両に提供。
- ・神戸、大阪方面への車両について、垂水JCTの直進方向にも誘導する標識改良を実施。

道路交通情報の提供



道路交通情報案内(淡路SA)



大型図形情報板(明石海峡大橋手前)

舞子トンネル内標識改良(H30.12.18設置) 神戸・大阪方面を直進にも誘導

改良前



改良後



垂水JCTの渋滞緩和に向けた取組み

迂回広報の充実

- ・迂回広報は、従来より本四高速ホームページ、SA・PAにおいて実施。
- ・これに加え、新たに迂回広報のポスターを作成し、関係機関の協力のもと、12月より四国内の道の駅、観光施設等に掲示するとともに、年末年始繁忙期(H30.12.17～H31.1.6)にNEXCO西日本四国支社管内のSA・PAにおいて、デジタルサイネージによる広報を実施。

ホームページへの掲載

SA・PAにおける広報



普通車 淡路IC～大阪市内料金
(阪神高速3号神戸線大和田出口)

ルート	ETC車	現金車
ルート①	2,300円	5,120円
ルート②	2,300円	3,820円
ルート③	2,410円	3,880円

①、②ルートが割安



普通車 淡路IC～京都南ICまでの料金

ルート	ETC車(休日)	現金車
ルート①	3,370円	5,300円
ルート②	3,370円	5,300円
ルート③	3,890円	5,590円

①、②ルートが割安



本四高速 淡路SA 周知看板
(淡路SA、室津PA計11箇所)



高知道 馬立PA デジタルサイネージ
(NEXCO西日本管内計23箇所)

■ 瀬戸大橋開通30周年記念事業(香川県)

○平成30年4月10日(火)に瀬戸大橋が開通30周年を迎えたことを記念し、3架橋唯一の道路鉄道併用橋であることなど広く瀬戸大橋のことを知ってもらい、より一層、四国地方と中国地方の交流促進を図る。



○香川県単独事業として、4月7日・8日と夏休み期間中に瀬戸大橋記念公園でイベントを開催。4月7日の花火大会は荒天のため中止となったが、改めて8月11日に開催したところ、県内外から約6万人の方が来場された。



○県内はもとより、県外へもアピールするため、マリナーのNゲージ車両を公式グッズとして認定し、その発売にあわせてトミーテックとタイアップした広報や瀬戸大橋のフォトコンテストなどを実施。

日本郵便(株)との連携では、広告付年賀葉書、オリジナルフレーム切手による広報を行った。



■しまなみ海道20周年記念事業(本四)

《しまなみ海道20周年記念事業の取組》

○瀬戸内しまなみ海道開通20周年記念事業実行委員会

- ・瀬戸内しまなみ海道開通20周年記念事業実行委員会(仮称)を平成31年1月29日に実施予定。
- ・本四高速(株)、沿線地方公共団体、国交省、経済団体等で構成。
- ・開通20周年を契機に、広島県と愛媛県が瀬戸内しまなみ海道により結ばれた意義を再確認するとともに、本道路の活用による連携・交流を通じた利用促進と、より一層の地域・街づくりの発展を図り、開通20周年記念事業を推進することを目的とする。
- ・実行委員会の主催による記念式典や記念イベントを実施予定。

○当社独自の取組

- ・SA・PAでの記念イベントや周遊スタンプラリー等を実施予定。

【参考:しまなみ海道開通10周年記念事業内容】

1. 記念式典

日時 平成21(2009)年4月29日(水・祝)

10:00~11:00

場所 村上三島記念館(大三島)



2. 記念イベント

日時 式典同日 10:00~17:30

場所 道の駅 多々羅しまなみ公園(大三島)

内容 ふるさとステージ、出展ブース



ふるさとステージ



出展ブース

■瀬戸大橋開通30周年記念事業(岡山県)

○瀬戸大橋利用促進共同事業実行委員会
(岡山県、香川県、本州四国連絡高速道路(株))

＜主な共同事業＞

- ・瀬戸大橋開通30周年記念式典

開催日:平成30年4月8日(日)

場所:与島パーキングエリア

※ブルーインパルスによる展示飛行



- ・瀬戸大橋スカイツアー拡大実施

例年春と秋に各4日開催を各6日に拡大

- ・瀬戸大橋ライトアップ点灯日数の拡大

開通30周年を記念して123日に拡大

- ・岡山・香川両県小中学生による絵画コンクール

- ・シンボルマークを共同募集

○瀬戸大橋開通30周年記念事業岡山県実行委員会

- ・平成29年5月30日

県、地元市町村、経済団体等13団体で構成

＜主な事業＞

- ・瀬戸大橋魅力再発見！フェスタ

- ・オープンデッキバス de ドライブ

- ・瀬戸内クルーズ

- ・瀬戸大橋3方向ツアー

- ・瀬戸大橋学習ツアー

＜その他＞

- ・周年記念に賛同する市町村や各種団体が主催する事業を協賛事業として募集し、県全体で瀬戸大橋の開通30周年を記念する機運を醸成

